

鳥取県立美術館 ロゴ・シンボルマーク一次審査会のご案内

—応募総数1600点、審査の様子を一部メディア公開—

概要	<p>2025年春の開館を目指し建設中の鳥取県立美術館について、ロゴ・シンボルマークの一次審査会を8月5日に実施いたします。本公募事業は、鳥取県立美術館のコンセプトである「ととりの未来をつくる”美術館”」「みんなで”つくる”県立美術館」を実現すべく、公募企画として実施しているものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本公募の特徴として、応募資格条件を無くし手書き応募も可能とすることで、幅広い世代や国内外に開かれた誰もが気軽に応募できるしくみとしたところ、締め切りの7月21日までに WEB1246点、郵送323点、合計1569点 (※) の応募がありました。(※暫定値につき、変動する場合があります) 今回の一次審査会では、会場の鳥取県立倉吉未来中心に全応募作品を一堂に並べ、審査の様様を一部メディア公開します。 また、一次審査を通過した作品は9月に LINEによる「一般投票」を行い、県立美術館事業への県民意見の反映のしくみとして、全体的な開館への期待感創出を図ります。 	
日時	2022年8月5日(金) 10:15~10:30 (メディア公開時間)	
当日スケジュール	10:00~ 10:15~10:30 13:00~15:00	鳥取県立倉吉未来中心 小ホールにて審査 小ホール会場にてメディア公開 別室にて評議 (非公開) ※通過作品については後日お知らせします。
会場	鳥取県立倉吉未来中心 小ホール http://cms.sanin.jp/p/miraichushin/1/12/ 鳥取県倉吉市駄経寺町 212-5(倉吉パークスクエア内)	
審査委員	<p>洪 恒夫 (株式会社丹青社 エグゼクティブクリエイティブディレクター、東京大学総合研究博物館 特任教授)</p> <p>島津 勝弘 (島津環境グラフィックス有限会社 代表取締役、クリエイティブディレクター)</p> <p>鈴木 潤子 (@J ディレクター)</p> <p>梅田 雅彦 (鳥取県教育委員会事務局 美術館整備局長)</p> <p>尾崎 信一郎 (鳥取県教育委員会事務局 美術館整備局美術振興監兼博物館副館長)</p>	
取材対応	<ul style="list-style-type: none"> 事前申込制とさせていただきます。 御社名(媒体名)、代表者氏名、来場人数を明記の上、下記問い合わせ先までメールにてご連絡ください。 撮影の際は指定エリアにて行い、画像から個別の作品が判別できないよう工夫をお願いいたします。 	
審査日程	<p>8月5日(金)</p> <p>9月1日(木)~30日(金)</p> <p>10月(予定)</p> <p>2023年3月</p>	<p>一次審査会</p> <p>一般投票 (LINEによるオンライン投票)</p> <p>最終審査 ※非公開</p> <p>開館2年前カウントダウンイベントで最優秀賞発表(授賞式)予定</p>
主催	鳥取県立美術館パートナーズ株式会社・鳥取県教育委員会	
その他	<p>鳥取県立美術館ウェブサイト https://tottori-moa.jp/</p> <p>鳥取県立美術館公式LINE @tottori_moa https://lin.ee/MdIX6Of</p>	
別添資料	なし	

【本件に対するお問合せ先】

鳥取県立美術館パートナーズ 広報担当 石山

(Mail) info@tottori-moa.jp (TEL) 090-6536-8804

※迅速な対応ができるよう、できるだけメールでのご連絡をお願いします。

